

事 業 報 告 書

(自 令和 3年9月1日 至 令和 4年8月31日)

1. 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 古城耳鼻咽喉科医院
① ☐財団 ☒社団 (☐出資持分なし ☒出資持分あり)
② ☒社会医療法人 ☐特別医療法人 ☐特定医療法人
☐出資額限度法人 ☒その他
- (2) 事務所の所在地 岡山県倉敷市玉島八島763番地
- (3) 設立許可年月日 平成 5年11月 8日
- (4) 設立登記年月日 平成 5年11月 1日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	古 城 靖	
理 事	古 城 洋子	
理 事	古 城 絵里	
監 事	古 城 奈津子	

2. 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施 設 の 名 称	開 設 場 所
診療所	古城耳鼻咽喉科医院	倉敷市玉島八島763番地

・無床診療所

(2) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項

令和 3年 10月 10日 令和 3年度決算の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 古城耳鼻咽喉科医院
所在地 倉敷市玉島八島763番地

※医療法人整理番号 00452

財 産 目 録
(令和 4年 8月 31日現在)

1. 資 産 額	79,169 千円✓
2. 負 債 額	19,624 千円✓
3. 純 資 産 額	59,544 千円✓

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	29,043 ✓
B 固 定 資 産	50,125 ✓
C 資 産 合 計 (A + B)	79,169 ✓
D 負 債 合 計	19,624 ✓
E 純 資 産 (C - D)	59,544 ✓

土 地 (<input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (<input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 古城耳鼻咽喉科医院
所在地 倉敷市玉島八島763番地

※医療法人整理番号 00452

貸 借 対 照 表
(令和 4年 8月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	29,043	I 流 動 負 債	2,288
II 固 定 資 産	50,125	II 固 定 負 債	17,336
1 有 形 固 定 資 産	20,056	負 債 合 計	19,624
2 無 形 固 定 資 産		純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	30,068	科 目	金 額
		I 資 本 金	20,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	39,544
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	59,544
資 産 合 計	79,169	負 債 ・ 純 資 産 合 計	79,169

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 古城耳鼻咽喉科医院
所在地 倉敷市玉島八島763番地

※医療法人整理番号 00452

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 9月 1日 至 令和 4年 8月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	70,440
2 事業費用	65,502
本来業務事業利益	4,938
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	4,938
II 事業外収益	8,137
III 事業外費用	
経常利益	13,075
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純利益	13,075
法人税等	314
当期純利益	12,761

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 古城耳鼻咽喉科医院

理事長 理事長 古城 靖 殿

私は、医療法人 古城耳鼻咽喉科医院の令和4年会計年度(令和 3年9月1日から令和 4年 8月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、診療所において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和 4年 10月 16日

医療法人 古城耳鼻咽喉科医院

監事 古城 奈津子